

令和8年4月21日亀岡市教育委員会会議録

- 1 開会 午後2時00分
閉会 午後2時45分

2 出席委員

川	勝	哲	也	教育長
北	村	真	也	教育長職務代理者
末	永	礼	子	委員
出	藏	裕	子	委員
秋	山	伸	夫	委員
松	浦	千	弘	委員
浅	田	信	仁	委員

3 欠席委員

なし

4 出席事務局職員

中	川	秀	和	教育部長
数	井	智	之	教育総務課長
今	西	恵	一	学校教育課長
小	林	秀	範	社会教育課長
森	岡	智	子	社会教育課人権教育担当課長
岩	崎	盛	雄	学校給食センター所長
西	山		寛	図書館長
山	内	久美子		みらい教育リサーチセンター所長
藤	田	浩	平	教育総務課総務係長
伯	耆	紳	介	学校教育課主任指導主事

5 傍聴者

なし

6 議事の概要

(1) 開会

○教育長が開会を宣言

(2) 前回会議録の承認

令和8年3月17日に開催した定例会及び4月1日に開催した臨時会の

会議録を確認し承認した。

(3) 教育長からの報告

○教育長から以下の報告があった。

◎亀岡市関係

- ・ 3月18日、市議会予算特別委員会にて令和8年度当初予算の重点事項について説明した。
- ・ 3月22日、亀岡消防署西部救急ステーション開所式に出席した。
- ・ 3月23日、各小学校卒業式が執り行われた。
- ・ 3月24日、義務教育学校前期終了式が執り行われた。
- ・ 3月26日、新規採用教職員オリエンテーションにて、新規採用教職員に激励のことばを送った。
- ・ 3月26日、ネイチャーポジティブ協定締結式に出席した。
- ・ 3月27日、市議会定例会3月議会が閉会した。
- ・ 3月31日、退職者を送る式に出席した。
- ・ 4月1日、市職員異動者・新規採用職員辞令交付に出席した。
- ・ 4月1日、臨時教育委員会を開催した。
- ・ 4月6日、小・中・義務教育学校長会議にて教育長指示を行った。
- ・ 4月8日、各小学校入学式が執り行われた。
- ・ 4月9日、各中学校・義務教育学校入学式が執り行われた。

◎国・府等の関係

- ・ 4月14日、令和8年度府内市町（組合）教育委員会教育長会議に出席した。（京都市）
- ・ 4月17日、当初管内教育長会議に出席した。（南丹市）

(4) 報告事項

- ① かめおか まるごと「まなび」の保障構想について〔学校教育課〕
- ② 令和8年度人権教育講座・人権教育指導者研修会の開催について〔社会教育課〕
- ③ 亀岡市人権啓発推進協議会人権教育啓発指導員の委嘱について〔社会教育課〕
- ④ 令和8年度かめおか児童クラブの入会児童数について〔社会教育課〕
- ⑤ 令和8年度亀岡市さわやか教室について〔社会教育課〕
- ⑥ 令和8年度子育て・親育ち講座について〔社会教育課〕
- ⑦ 令和8年度障がい者成人学級について〔社会教育課〕
- ⑧ 令和8年度5月教職員研修講座のお知らせ〔みらい教育リサーチセンター〕
- ⑨ サイエンスフレンズ天体観望会〔みらい教育リサーチセンター〕

○各課長等からの報告を受けて、委員から次の意見があった。

＜かめおか まるごと「まなび」の保障構想について＞

- 出 蔵 委 員 不登校対策構想の作成について、最後まで議論の場を設けて、それをまとめてくださって本当にありがたい。保護者にとっても学校の先生方にとっても受皿になる構想ができたということは前進であり、これからの子どもたちの未来に向けて一石を投じられたのではないかと感じている。子どもたちをまるごと包み込むってところ、子どもたちはこれからの未来を本当に引っ張ってってくれる素晴らしい原石であり、また尊敬の念を持って、子どもたちの不安を解消し、希望に満ちたやる気を応援してあげたいし、また現場の先生方や保護者の皆さんにも思いが届けばいいと考えている。南丹市の事件のような結末に至らないよう、しっかり支援をしていかななくてはならないし、ここから取組がスタートとしていければと思っている。
- 浅 田 委 員 構想の周知方法は。
学校教育課長 学校に配付するとともにホームページに掲出して市民にも見ていただけるよう考えている。
- 浅 田 委 員 よくできているので多くの人に見ていただくことが
主任指導主事 すごい大切と思っている。
- 野々村 委 員 もう少し簡潔にまとめた概要版を作成し、広く周知で
北村職務代理者 きればと考えている。
- 子どもたち一人一人にとって、自分の居場所となるように、この構想を届けていただきたい。
- 教育委員も一緒になりながら、いろいろと考えた結果であり、本市にとって大きい一歩と思っている。やはり学校だけではないという考え方について、学びの形は結構多様であるので、それを主としてサポートするという構想になっている。ただ、今回これを公表することは、不登校の取組に対しての一つの蓋が開くということで、いろいろな人からいろいろな意見があることを危惧する。要するに公教育としてどこまでやるのかということ、そのためには財政的な支援も含めて、結構考えていけないといけない。この構想を作ったということとは、そういう方向に行こうとする一定の決断であり、いろいろな意見を事務局で受けないといけないわけで、仕事量が増える可能性が高いのではないかと心配している。誰かが一人で引き受け過ぎないように、この場でも協議事項として出していただきながら、また一緒に考えていければと思っている。
- 末 永 委 員 新しい方針を決めるということはそれだけ仕事がブ

ラスアルファで増えることになるため、推進体制をしっ
かり考え、チームで取り組むことが大切であると思う。
学校、教育委員などで構想でうたわれている体制を作り
ながら、着実に進めていくことが大事であり、実行性あ
る取組になってくると、そこへ向く目も変わってくると
思うので、それぞれ携わっている者が協力して進め、さ
らに問題があるなら、また検討して解決策を見出して、
また取り組んでいくということで、着実に進めていける
よう期待している。

松 浦 委 員 子どもたちの多様性を尊重していかななくてはならな
いし、学校現場の教職員と保護者も一緒になって教育を
支えていくことが必要であり、この構想が単なる打ち上
げ花火で終わらないようシステム化が重要と考える。い
ろいろな問題が多様化する中で、対応に追われるだけの状
態では解決につながらないし、それらの課題を整理して
真摯に受け止めながら対応できるようシステム化して
いく必要があるのではないかと感じた。

<令和8年度亀岡市さわやか教室等について>

末 永 委 員 さわやか教室など、毎年企画をリニューアルしていた
だき、素晴らしく思っている。大変有意義な取組である
ので大勢参加していただけるよう願っている。

<令和8年度5月教職員研修講座のお知らせ>

北村職務代理者 職員の研修計画について、今年度は思い切った見直し
をしたということであるが。

みらい教育リサー 去年までは42回実施してきたが、京都府の研修と重
チセンター所長 なるものがあったため、研修の内容を精査し約20講座
へ変更したものである。

川 勝 教育長 出席者の顔ぶりも同じ傾向にあり、やはり学校こそが
一番実のある研修の場であることから大幅な見直しを
行ったところである。

(5) その他

○亀岡市都市計画審議会の委員選出について
浅田委員から立候補があり、承認された。

○次回の教育委員会について案内

日時：令和8年5月19日（火）14時から
場所：教育委員会室

(6) 閉会

○教育長が閉会を宣言

以 上

○教育長職務代理者

○委 員

○委 員

○委 員

○委 員

○委 員

○教 育 長

(調整者 教育総務課長)